

修士論文（要旨）

2018年7月

大学における国際協力ボランティア活動の有用性
ーグローバル教育の一環としてー

指導 牧田 東一 教授

国際学研究科

国際協力専攻

214J1954

三神 憲一

Master's Thesis (Abstract)
July 2018

Efficacy of International Development Volunteer Activities in Japanese Universities
: As an Element of Global Education

Kenichi Mikami

214J1954

Master's Program in International Cooperation

Graduate School of International Studies

J. F. Oberlin University

Thesis Supervisor: Toichi Makita

目次

序章 テーマ設定、研究方法、論文構成	1
第1章 世界の教育の動向について	4
第1節 世界の人口動態にみる教育の需要	4
第2節 国際機関による教育改革の方向性	7
1.2.1 国連の打ち出す方向性	8
1.2.2 OECDによる高等教育の傾向分析	10
第2章 日本の大学のグローバル化政策	13
第1節 留学生受け入れ政策によるグローバル化	13
2.1.1 留学生受け入れ政策の変遷	13
2.1.2 留学生受け入れ政策に対応する現場での問題	15
第2節 グローバル人材育成政策によるグローバル教育の取り組み	18
2.2.1 国際化拠点整備事業（大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業（グローバル30））	18
2.2.2 大学の世界展開力強化事業	19
2.2.3 経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援（グローバル人材育成推進事業）	20
2.2.4 スーパーグローバル大学創生支援事業	21
2.2.5 個別の大学にみるグローバル教育の実践および達成状況	22
第3節 政策主導によるグローバル化の課題	23
第3章 大学のグローバル教育における国際協力ボランティア活動の有用性とその課題	25
第1節 大学が提供する国際協力ボランティア活動について	25
3.1.1 ボランティア活動の現状	25
3.1.2 大学の使命との位置づけ	31
3.1.3 大学が提供する国際協力ボランティア活動	32
3.1.4 国際協力ボランティア活動によって修得が期待される能力	33
第2節 グローバル教育としての国際協力ボランティア活動の課題	35
3.2.1 教員と職員の連携	35
3.2.2 教育プログラム上の課題と展望	36
3.2.3 外部団体との連携の可能性	37
終章	39

参考文献

資料

現在、日本の数多くの大学がグローバル人材の育成に向けて教育改革を推進している。大学が実施するグローバル教育の取り組みとしては、留学生の受け入れや日本人学生の留学、英語による講義や履修コースの設置などが代表的であるが、実際のグローバル社会での暮らしを考えた時に、上記のような学習で全てが網羅されるとは考え難い。そこで、国際協力ボランティア活動などに代表される、現場体験を伴う国際協力活動を教育プログラムへ取り入れることで、より現実に即したグローバル人材の育成に繋がるのではないかと考えたのが、本研究の出発点である。本研究は学術研究の文献、および文部科学省等のデータを用いて進める。先行研究として、吉田[2014]の『グローバル人材の育成』と日本の大学教育：議論のローカリズムをめぐって」が挙げられる。吉田の論文では、グローバル人材の育成という企業内部の課題が大学の教育へと移行してきたことを明らかにした上で、欧米諸国へ追いつくことに偏向したグローバル人材の育成に注意を向かせている。そこで本研究では、大学の担うグローバル人材の育成における、従来の欧米へのキャッチアップ的な人材育成とは異なった教育の実践として、国際協力ボランティア活動の有用性について考えていく。

第1章では、日本の大学で起きているグローバル化への取り組みを把握するために、国連、OECD等の国際機関が公表している資料を活用し、世界の高等教育の動向を捉える。国連機関では教育機会の不平等をなくす取り組みが改善されてきているものの、途上国においては初等教育の質の向上や、中等教育のアクセスが課題となっており、高等教育については先進国に比べ就学率が低く、改善の余地は大きい。また、ジェンダー平等や女性へのエンパワメントという側面からも、教育の重要性が言われている。OECDでは、高等教育が大衆化してきており、女性の社会進出にあわせて女性の就学率も上昇してきた。またOECD諸国以外の国からの留学生が増えてきている状況である。

第2章では、日本の留学生受け入れが政策の始まりといえる「留学生10万人計画」から「留学生30万人計画」を軸に調査し、大学が国際化するなかで表面化してきた問題を取り上げ、要因として、留学生受け入れという取り組み自体が受動的な対応となっていることを指摘する。また、留学生受け入れ政策と並行する形で、文部科学省による競争的資金の投入によってグローバル人材の育成を推進してきた4つの事業を分析し、その動向から見える問題点について触れる。

第3章では、前半で大学生のボランティア活動の現状と、近年、大学で国際協力やボランティア活動が行われるようになった背景をおさえ、これらの活動を各大学がどのような位置づけの下で実施しているのか事例を交えて紹介し、学生に期待している学びの成果を明らかにする。また、国際協力ボランティア活動を経験することで修得が期待できる能力について述べる。後半では、国際協力ボランティア活動をする上で課題となっている事柄を運営面、教育制度の2つの側面から示す。最後に、大学が国際協力ボランティア活動を拡大していくために、NGO等の外部団体との連携の可能性について述べる。

以上

参考文献

〔邦文〕

○書籍（五十音順）

- 有本章編（2003）『高等教育シリーズ 122：大学のカリキュラム改革』玉川大学出版
岡部恭宜（2018）『青年海外協力隊は何をもたらしたか：開発協力とグローバル人材
育成 50 年の成果』ミネルヴァ書房
- オルテガ・イ・ガセット,井上正（訳）（1996）『大学の使命』玉川大学出版部
潮木守一（2004）『世界の大学危機：新しい大学像を求めて』中公新書
梅根悟（1988）『（新装版）教育の歴史』新評論
小澤亘編（2001）『「ボランティア」の社会学』世界思想社
- OECD 教育研究革新センター,世界銀行編著（2008）『国境を越える高等教育：教育の
国際化と質保証ガイドライン』明石書店.
OECD 教育革新センター編著（2009）『教育のトレンド：図表でみる世界の潮流と教
育の課題』明石書店
OECD 教育革新センター編著（2011）『教育のトレンド 2：図表でみる世界の潮流と
教育の課題』明石書店
- 加賀美常美代ほか（2013）『多文化共生論：多文化理解のためのヒントとレッスン』
明石書店
- 苅谷剛彦（2012）『グローバル化時代の大学論 2：イギリスの大学・日本の大学：カ
レッジ、チュートリアル、エリート教育』中公新書ラクレ
川村千鶴子,近藤敦,中本博皓（2009）『移民政策へのアプローチ：ライフサイクルと
多文化共生』明石書店
川村千鶴子ほか（2014）『多文化社会の教育課題－学びの多様性と学習権の保障』明
石書店
- 絹川正吉編（2002）『シリーズ教育ドキュメント 2：ICU〈リベラル・アーツ〉のすべ
て』東信堂
- 国際協力機構（2017）『国際協力機構年次報告書 2017』国際協力機構
国連開発計画（1996）『人間開発報告書 1995』国際協力出版会
国連開発計画（2003）『人間開発報告書 2002』国際協力出版会
国連開発計画（2011）『人間開発報告書 2010』阪急コミュニケーションズ
国連児童基金（2014）『世界子供白書 2014 統計編』日本ユニセフ協会
佐藤由利子（2010）『日本の留学生政策の評価：人材養成、有効促進、経済効果の視
点から』東信堂
- 慈道裕治（2007）『大学で考える一学力・入試・国際化』文理閣
J・S・ミル,竹内一誠（訳）（2011）『大学教育について』岩波文庫
鈴木克夫ほか（2017）『桜美林大学開発センター年報（第 9 号）』桜美林大学教育開発
センター
- 館昭（2013）『原理原則を踏まえた大学改革を：場当たり策からの脱却こそグローバ
ル化の条件』東信堂
塚原修一編著（2008）『高等教育市場の国際化』玉川大学出版部

- 徳永達己ほか（2017）『クロスロード』国際協力機構青年海外協力隊事務局
- 中島峰雄（2010）『「全球」教育論』西村書店
- 子島進, 塚原（2017）『大学における海外体験学習の挑戦』ナカニシヤ出版
- 樋口美雄（2012）『国際比較から見た日本の人材育成：グローバル化に対応した高等教育・職業訓練とは』日本経済評論社
- 広島大学高等教育開発センター編（2015）『高等教育とグローバル化：グローバル人材養成の課題・可能性』広島大学高等教育開発センター
- マーティン・カーノイ, 吉田和浩（訳）『グローバリゼーションと教育改革（ユネスコ国際教育政策叢書）』東信堂
- 牧田東一編（2013）『国際協力のレッスン：地球市民の国際協力論入門』学陽書房
- 松塚ゆかりほか（2016）『国際流動化時代の高等教育：人と地のモビリティを担う大学』ミネルヴァ書房
- 山本眞一（2012）『大学事務職員のための高等教育システム論（新版）：よりよい大学経営専門職となるために』東信堂
- 山本眞一（2013a）『質保証時代の高等教育（上）【経営・政策編】』ジアース教育新社
- 山本眞一（2013b）『質保証時代の高等教育（下）【教育・研究編】』ジアース教育新社
- 山本眞一・田中義郎（2014）『大学マネジメント論』放送大学教育振興会
- 山本眞一（2016）『質保証時代の高等教育（続）』ジアース教育新社
- 山本眞一（2006）『知識社会と大学経営』
- 吉見俊哉（2011）『大学とは何か』岩波新書
- 渡戸一郎, 井沢泰樹, 柏崎千佳子ほか（2010）『多民族化社会・日本：〈多文化共生〉の社会的リアリティを問い直す』明石書店

○論文（五十音順）

- 太田浩（2009）「留学生をめぐる国の動き」『月刊日本語』Vol.22, (8), 18-19 ページ
- 太田浩（2011）「大学国際化の動向及び日本の現状と課題：東アジアとの比較から」『メディア教育研究』第8巻, 1号, S1-S12 ページ
- 吉田文（2014）『「グローバル人材の育成」と日本の大学教育：議論のローカリズムをめぐって』『教育学研究』第81巻, 第2号, 28-39 ページ

○報告書（五十音順）

- 国際協力事業団（2002）「（調査研究）21世紀の JICA ボランティア事業のあり方-LIVE TOGETHER, ADVANCE TOGETHER -報告書」国際協力事業団青年海外協力隊事務局
- 青年海外協力協会（JOCA）受託調査研究報告書（2009）「国際協力における海外ボランティア活動の有効性の検証」東京大学大学院総合文化研究科「人間の安全保障」プログラム
- 青年海外協力協会（JOCA）受託調査研究報告書（2009）「日本社会の課題解決における海外ボランティア活動の有効性の検証」大阪大学大学院人間科学研究科国際協力

論講座

日本高等教育学会 (2018) 「日本高等教育学会第 21 回大会発表要旨集録」 日本高等教育学会第 21 回大会実行委員会

日本国際ワークキャンプセンター (2016) 「世界のワークキャンプ 2016」 NICE (日本国際ワークキャンプセンター)

○ホームページ (五十音順)

OECD iLibrary Education at a Glance

https://www.oecd-ilibrary.org/education/education-at-a-glance_19991487
(アクセス : 2017.10.10)

国際協力機構 「大学の皆さまへ」

<https://www.jica.go.jp/partner/college/index.html> (アクセス : 2018.6.24)

国立社会保障・人口問題研究所 「日本の将来推計人口」

http://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2017/pp29_Report1.pdf
(アクセス : 2018.7.2)

国連開発計画駐日代表事務所 「持続可能な開発目標」

<http://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/sdg/post-2015-development-agenda/> (アクセス : 2017.11.7)

国連開発計画駐日代表事務所 「ミレニアム開発目標」

<http://www.undp.or.jp/aboutundp/mdg/mdgs.shtml> (アクセス : 2017.11.7)

国連広報センター 「国連ミレニアム開発目標報告 2015」

<http://www.unic.or.jp/files/e530aa2b8e54dca3f48fd84004cf8297.pdf>
(アクセス : 2017.11.7)

国連人口基金東京事務所 「世界の人口推移グラフ」

<http://www.unfpa.or.jp/publications/index.php?eid=00033> (アクセス : 2017.10.17)

首相官邸 「(官房長官記者発表 (平成 20 年)) 『留学生 30 万人計画』 骨子」

<http://www.kantei.go.jp/jp/tyoukanpress/rireki/2008/07/29kossi.pdf>
(アクセス : 2017.11.25)

首相官邸 「グローバル人材育成推進委員会」

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/> (アクセス : 2018.5.8)

世界の経済・統計 情報サイト 「世界のネタ帳」 <http://ecodb.net/area/> (アクセス : 2018.7.3)

大学改革支援・学位授与機構 「欧州連合 European Union」

https://www.niad.ac.jp/consolidation/international/info/1272551_3028.html#bol
(アクセス : 2018.7.3)

大学評価コンソーシアム 「大学のグローバル化のための取組と指標に関する勉強会実施報告書」

http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/documents/2014/ir1204/h26-1204_global_indicator.pdf (アクセス : 2017.11.21)

大学ジャーナルオンライン 「QS 世界大学ランキング、東京大学が最高位を更新」

<http://univ-journal.jp/21181/> (アクセス : 2018.7.2)

大学ジャーナルオンライン「東京大学のギャップイヤー制度「FLY Program」5周年の報告会開催」<http://univ-journal.jp/16729/>（アクセス：2018.7.2）

東京大学「スーパーグローバル大学創成支援」
<https://www.u-tokyo.ac.jp/res02/sgu.html>
（アクセス：2018.6.22）

内閣府「第2章 人口・経済・地域社会の将来像」
http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/future/sentaku/s2_1.html
（アクセス：2018.7.3）

日本学術振興会「大学国際化のためのネットワーク形成推進事業 事後評価結果の総括」
https://www.jsps.go.jp/j-kokusaika/data/jigo_hyoka/hyoka_kekka/h21/h26_jigoh_youkakekka_all.pdf（アクセス：2017.11.21）

日本学術振興会「平成21年度国際化拠点整備事業（グローバル30）申請・採択状況」
<http://www.jsps.go.jp/j-kokusaika/data/sinsa/h21shinsakekka.pdf>
（アクセス：2017.11.21）

日本学術振興会「グローバル30 総括シンポジウム報告書」
https://www.jsps.go.jp/j-kokusaika/follow-up/data/h26/global30_report.pdf
（アクセス：2018.7.3）

日本学生支援機構「平成28年度外国人留学生在籍状況調査結果」
http://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl_student_e/2016/index.html
（アクセス：2018.7.3）

日本学生支援機構「高等教育グローバル化の理想的展望：国際社会への展望を目指して（黒田一雄）」
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/related/kouryu/2015/_icsFiles/afieldfile/2015/11/18/201505kurodakazuo.pdf（アクセス：2018.4.22）

日本学生支援機構「グローバル人材像とコンピテンシーはどのように描かれるのか：GGJ、SGU、世界展開力強化事業、SFHの分析（二宮皓）」
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/related/kouryu/2017/_icsFiles/afieldfile/2018/01/05/201801ninomiyaakira.pdf（アクセス：2018.7.3）

日本国語大辞典, JapanKnowledge <https://japanknowledge.com>（アクセス：2017.11.21）

日本国際ワークキャンプセンター <http://www.nice1.gr.jp/>（アクセス：2018.7.2）

日経BP社「【新連載】第1回：大手企業が続々導入、クロスフィールドの「留職」とは何か」
http://www.nikkeibp.co.jp/atcl/column/15/ogishima_hisae/051100004/?i_cid=LfTop（アクセス：2018.7.2）

日本財団学生ボランティアセンター
<http://gakuvo.jp/images/newsrelease/10000student/2017student10000fulldate.pdf>（アクセス：2018.6.20）

日本私立大学連盟
http://www.shidairen.or.jp/blog/info_c/support_c/2015/09/29/18118
（アクセス：2018.6.20）

日本留学生総合情報ガイド「『留学生30万人計画』について」

<http://www.studyjapan.go.jp/jp/toj/toj09j.html> (アクセス: 2018.6.22)

ブリタニカ・オンライン・ジャパン <http://japan.eb.com/> (アクセス: 2018.6.16)

法務省「平成 28 年における留学生の日本企業等への就職状況について」
http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07_00157.html
(アクセス: 2018.6.22)

文部科学省「学制百二十年史」
http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/others/detail/1318221.htm
(アクセス: 2017.11.25)

文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/1360288.htm
(アクセス: 2017.11.21)

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/ (アクセス: 2017.11.21)

文部科学省「中央教育審議会大学分科会(第 23 回)資料大学入学資格の弾力化について【案】」
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/gijiroku/03080701/001.htm
(アクセス: 2017.11.21)

文部科学省「当初の「留学生受入れ 10 万人計画」の概要」
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/007/gijiroku/030101/2-1.htm
(アクセス: 2017.11.21)

文部科学省「『平成 21 年度国際化拠点整備事業(グローバル 30)公募要領』2009 年」
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2009/05/13/1260324_01_1.pdf (アクセス: 2017.11.21)

文部科学省「留学生政策に関する各種提言等」
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/007/gijiroku/030101/2-2.htm
(アクセス: 2017.11.21)

早稲田大学「スーパーグローバル大学創成支援 Waseda Ocean 構想～開放性、流動性、多様性を持つ教育研究ネットワークの構築～」
<https://www.waseda.jp/inst/sgu/about/> (アクセス: 2018.6.22)

UNITED NATIONS World Population Prospects 2017
<https://esa.un.org/unpd/wpp/Graphs/DemographicProfiles/> (アクセス: 2018.5.25)

[欧文]

- 書籍
- 論文